

**新規日本国費留学生壮行会**  
**山田大使挨拶（２０２０年２月１２日（水）大使公邸）**

皆さん、こんばんは。

本日、多くの皆様の参加を得て、２０２０年新規日本国費留学生壮行会が開催できることを大変嬉しく思います。

はじめに、難関試験に合格し、日本に向かう５人の新規留学生の皆さんに心よりお祝いを申し上げます。

私が留学生の皆さんにいつも申し上げているメッセージは「よく学び、よく遊べ」ということです。「よく学び」については、日本の最先端の研究環境を存分に活用して自分の学びたいことを究めてください。

一方「よく遊べ」ですが、これは、留学先の人々と積極的に交わり、日本の文化・風習を存分に楽しむことです。伝統文化から最先端技術、ポップカルチャーまで、多種多様な「日本」を満喫してください。また、日本列島は南北に３３００キロにも伸び、豪雪地帯からトロピカルな地域まで驚くほどの多様性があります。留学先の都市だけでなく、可能な限り日本の各地を訪れることを勧めます。さらには、留学中にSNSを使うなどして日本留学の魅力を発信してみてください。

そして、ブラジル帰国留学生同窓会（ABRAEX）の幹部をはじめとする関係者の皆様、日本語教育関係の皆様、帰国留学生の皆様。皆様には、留学アドバイザー等の留学関連事業、日本文化関連イベントに常日頃から多大なご協力を頂いていることに深く御礼を申し上げます。本日は、新規留学生を励ましていただくとともに、他の帰国留学生や当館館員との交友を深め、ネットワークを広げていただければ幸いです。

さて、７月から東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。また、今年の日伯外交関係１２５周年及び在日ブラジル人コミュニティ３０周年に当たり、日伯の関係の更なる深化が期待されます。在ブラジル日本国大使館は、スポーツを通じた日伯交流の促進に加え、アカデミック部門における人的交流の推進に力を入れています。

その中で、私は、日伯の双方間の留学交流を増大したいと考えています。今年には日本から3名の留学生在がブラジリアに来る予定ですが、もっとももっと多くの留学生在がブラジリアに来てほしいと思いますし、ABRAEX と連携して皆さんと日本人留学生在とが交流する機会も設けたいと思っています。

最後に日本に赴く留学生在の皆さんが日本で素晴らしい留学生生活を過ごすことを祈り、またご別席の皆様の更なるご活躍とご健勝、そして日伯の一層の友好親善を祈念致しまして、私の挨拶と致します。有り難うございました。

(了)